







~感染禍の中で、今、私たちができること~

今年度は、これまでの地域貢献活動に加えて、 次の2つの視点で活動しました





- ・企業とのコラボ
- ・防災について

防災マップのHP掲載 災害時に何ができるか

・福祉について

地域交流

地域発信

地域の魅力発見 糸半朝会 講師福田恭子様「MGNET」ディレクター

【演題】

「働くって楽しい!」を実現する生



燕のものづくりや面白い仕事、地域で魅力的に活躍されている方々などを紹介していただきました 私たちが地域の魅力を知る良い機会となりました

地域を誇りに思い、魅力を発見!!



地域交流

地域発信

地元企業とのコラボ企画でものづくり

全校生徒からアイデアを募集!!



企業の方とターゲットをしぼり、やるべきことを整理して企画をスター



地元企業から御協力 いただいています





昨年度作成した防災マップをホームページに掲載



まちづくり協議会の皆さん から点検していただきました



校内に掲示





危険箇所40カ所を掲載

災害場面を想定した道徳 3年生「さすけなぶる」



東日本大震災による避難所で実際に起きた事例にどう対処するかを考えました

「人としてどうあるべきか」「自分はどう行動すべきか」を考え、議論し、みんなで納得解を導き出す活動を行いました



「さすけなぶる」 生徒の感想

- 目の前のことだけを考えずに、その先まで 考えてから行動しなくてはいけない。
- みんなが納得する考えを導くのは大変だと 感じた。想像力を働かせたり、大きな声ばか りではなく、小さな声も聞いたり、人権を守 るなど問題を解決するのはとても難しいと 思った。



災害場面を想定した道徳 全校「防災クロスロード」



災害時の様々な場面とそのとき の立場を想定した二者択一の選 択から、自分はどう行動するかを 考えました



クロームブックを用いて、各班の 意見を集約しながら、その判断と 理由について全校生徒で共有し、 それぞれの考えを深めました

「防災クロスロード」生徒の感想

- 「答えは探すのではなく、見いだすもの」 という言葉がとても心に残った。
- たくさんの考えからみんなが納得する答えを見つけていくことが大事だと分かった。
- ・他の学年や班の違う意見を聞けて、納得したり、新しい発見や考えを深めたりできてよかった。



10/2(土)地域防災訓練 平成28年より6年目の取組



今年度もいっとき避難所までの 避難訓練となりましたが、中学生 も町内ごとの役割に従い、地域の 一員として活躍しています







勇気を出して地域の人と話してみると達成感があった。



私たちは、3年間を通して、災害時に必要とされる様々な力を身に付けるために防災学習に取り組んでいます



1年生 災害弱者の 避難支援



2年生 救急法講習



3年生 避難所運営 ゲームHUG



糸半講演会

感染予防のために自宅で過ごす時間が増えることから懸念さ れる2つのテーマにについて講演いただきました



9月29日(水)

講師 江口眼科医院 院長 江口功一 樣 演題「新型コロナウイルス感染症と目の健康」

11月1日(月)

講師北辰法律事務所弁護士齋藤貴介様 小池中平成元年度卒

演題「SNS・インターネットの適切な利用」







認知症サポーター養成講座 1年生







正しい知識を学ぶとともに、 認知症の方への理解と気 持ちに寄り添う接し方につ いて学ぶことができました

地域貢献活動













クリーン作戦や、鉢植え・クリスマスリースのフ°レセ"ントを行いました

成果



今年も感染禍の中で、地域での活動 は限られましたが、災害時に中学生と して何ができるのか、何をすべきかを 全校で意見交換しながら考えを深める ことができました。また、地元の企業 とコラボレーションした取組も新たに スタートさせることができました。

今後の取組

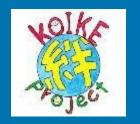


これまでの「防災」に加えて、新た に「福祉」という視点でも取り組み、 誰にとっても安心して暮らせるまちづ くりに貢献していきます。 現在進行中の地元企業とのコラボ レーション企画を継続していきます。

糸半プロジェクト

令和3年度 企画活動テーマ ~感染禍の中で、今、私たちができること~

> 令和3年度 小池中学校 生徒会 柏陽会会長·副会長



御清聴ありがとうございました。